



2014年4月24日

化学強化ガラスの新たな可能性を切り拓く競技者用ベンチ向けガラスルーフが 2014FIFA ワールドカップに登場

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、ブラジルで開催される2014 FIFAワールドカップの12会場全てに、競技者用ベンチ向けガラスルーフを提供します。

ルーフに使用するのは、透明性、耐久性、耐傷性を兼ね備えた化学強化ガラスです。通常スマートフォンやタブレットPCのカバーガラスとして使用されている化学強化ガラスを、大型のベンチルーフに使うことで、今後の様々な用途に向けた可能性を切り拓きます。



2014 FIFAワールドカップの競技者用ベンチ向けガラスルーフが提供する価値は以下の通りです。

Visibility

監督や選手と観客を隔てるベンチの背面ガラスがあたかもそこに存在せず、ベンチで起こるドラマを感じながら観客の皆様が試合を楽しんでいただけるよう、ガラスの反射率を通常の13分の1に抑えました。

Utility

一般的な樹脂製透明パネルに比べ、長期使用による表面傷や変色・変形が少なく、導入当初のクリアな質感を長く保ちます。

Protection

世界最高レベルの強度を有する化学強化ガラス Dragontrail® X が、ベンチに座る選手やスタッフメンバーを守ります。通常のソーダライムガラスと比較し約8倍の表面強度を持つ Dragontrail® X を2枚合わせで使用することで、優れた耐衝撃性をさらに強化しました。

ガラスルーフの他、フッ素樹脂塗料でコーティングしたFRPフレームなど、ベンチの主要部材をAGCの素材で構成しています。昨年のFIFAコンフェデレーションズカップ2013に提供したガラスルーフベンチをさらに進化させ、世界最大のスポーツイベントに新たな価値をもたらします。



今回の製品提供に関するAGCグループCEO石村和彦のメッセージです。

「AGCの技術の結集であるガラスーフベンチがもたらす価値を、ワールドカップという世界最高の舞台上、選手の皆様や世界中のサッカーファンの皆様にお届けできることを誇りに思います。

このガラスーフベンチが、化学強化ガラスの様々な用途に向けた可能性を切り拓くシンボルになると信じています。」

国際サッカー連盟FIFAのティエリー・ウェイル マーケティングディレクターは以下のように述べています。

「AGCのように挑戦と革新を続けてきた、力強く創造力溢れる企業のサポートを受けられることを大変嬉しく思います。AGCのガラスーフベンチがもたらす新たな価値が、世界最大のスポーツイベントである2014 FIFAワールドカップと一緒に盛り上げてくれるでしょう。」

AGCは2012年10月、BtoB企業として初めて2014年FIFAワールドカップブラジル大会のブランドライセンス権を取得し、Official Licensed Glass Roof of the 2014 FIFA World Cup Player Benches（2014 FIFAワールドカップ競技者用ベンチ向け公式認定ガラスーフ）を2013年のFIFAコンフェデレーションズカップ及び2014年のワールドカップブラジル大会に提供しています。

今後も建築用、自動車用、電子・ディスプレイ用の全ての領域におけるガラスや化学などの技術を有するAGCにしか生み出せない新たな価値を提供していきます。

■AGCグループについて

旭硝子株式会社（AGC）を中心とするAGCグループは、建築・自動車・ディスプレイ用ガラス、化学品、その他の高機能材料を世界のお客様に提供するソリューション・プロバイダーです。100年以上に渡る技術革新の歴史の中で、当社グループはガラス、化学、セラミックスなどの分野で世界トップクラスのコア技術を培ってきました。現在、グループ全体の年間売上は約1.3兆円、従業員数約5万人であり、およそ30の国や地域でグローバルに事業を展開しています。

AGCグループに関する情報は、当社WEBサイト www.agc.com/ をご覧下さい。

■Dragontrail®について

傷が付きにくく割れにくいという特性をもつDragontrailは、数多くのスマートフォン、タブレットPCのカバーガラスに採用されています。本年1月に米国で開催された2014 International Consumer Electronics Showには、従来のDragontrailから強度を30%向上させたDragontrail Xを出品しました。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株) 広報・IR室長 小林 純一

(担当：玉城、杉山、高橋 TEL: 03-3218-5603、E-mail: info-pr@agc.com)



<ご参考>

【2014FIFA ワールドカップ 競技者用ベンチ向けガラスルーフ】



■仕様

寸法	幅：11.5メートル、高さ：1.9メートル、奥行き：1.0メートル
重量	約760キログラム
ガラス厚み	約3.5ミリメートル（背面ガラス）
座席数	23
生産場所	日本

■ベンチ構成 ～全てのパーツがAGCの素材で構成されています

構成物	AGCの素材	特徴
ルーフ/背面ガラス	Dragontrail® X	世界最高レベルの表面強度を達成
ガラスコーティング	低反射コーティング	ガラスの反射率を通常の1/3に抑制
フレーム	ガラス繊維強化プラスチック	鉄より強く、自由なデザイン性を実現
フレームのコーティング	塗料用フッ素樹脂「ルミフロン®」	耐候性に優れ、大型建造物のライフサイクルコストを低減
シート	ポリカーボネートシート「カーボガラス®」	特殊コーティング技術で初期の透明感を維持
シートクッション	ポリウレタンフォームに使用されるポリプロピレングリコール	体圧を分散させ、質の高い座り心地を提供